VeriTrans4G インターフェース詳細

～キャリア決済～

Ver. 1.2.0 （2026 年 10 月～）

Copyright © 2026 DG Financial Technology, Inc., a Digital Garage company. All rights reserved.

目次

第 1 章　　本ドキュメントについて 4
1-1 本ガイドの内容 4
1-2 関連ドキュメント 4
1-3 著作権、および問い合わせ先 4
1-4 改訂履歴 5

第 2 章　　インターフェース詳細 8
2-1 共通 8
2-2 申込 10
2.2.1 要求電文 ： CarrierAuthorizeRequestDto 10
2.2.2 応答電文 ： CarrierAuthorizeResponseDto 16
2-3 売上 19
2.3.1 要求電文 ： CarrierCaptureRequestDto 19
2.3.2 応答電文 ： CarrierCaptureResponseDto 20
2-4 キャンセル 21
2.4.1 要求電文 ： CarrierCancelRequestDto 21
2.4.2 応答電文 ： CarrierCancelResponseDto 22
2-5 継続課金終了 23
2.5.1 要求電文 ： CarrierTerminateRequestDto 23
2.5.2 応答電文 ： CarrierTerminateResponseDto 25
2-6 再与信 27
2.6.1 要求電文 ： CarrierReAuthorizeRequestDto 27
2.6.2 応答電文 ： CarrierReAuthorizeResponseDto 28
2-7 消費者ブラウザから店舗側の完了画面へリダイレクトする時のクエリパラメータ 29
2-8 結果通知 30
2.8.1 結果通知電文の概要 30

2.8.2 結果通知のタイミング 31
2.8.3 キャリア決済の結果通知項目 31

第 3 章　　その他　補足事項 33
3-1 キャリア決済 33
3.1.1 （重要）au PAY（au かんたん決済）の与信が KDDI 側で取り消される問題について 33
3.1.2 機種依存文字について 33
3.1.3 キャリアから消費者への通知について 34
3.1.4 随時決済：au PAY（au かんたん決済）/au PAY（ネット支払い）の itemInfo 設定について 34

第1章 本ドキュメントについて

1-1 本ガイドの内容

本ガイドは、株式会社 DG フィナンシャルテクノロジーが提供する VeriTrans4G を利用するための専用ソフトウェア MDK（Merchant Development Kit）をインターネット店舗などに導入する開発者向けのガイドです。VeriTrans4G キャリア決済にて使用する電文のインターフェース詳細について記載しています。

1-2 関連ドキュメント

タイトル	概要
VeriTrans4G 開発ガイド	VeriTrans4G の概要と、MDK（Merchant Development Kit）の導入方法等が記載されています。
VeriTrans4G インターフェース詳細～（サービス名）～	VeriTrans4G で利用可能な各決済サービスのインターフェース詳細が記載されています。
キャリア決済サービス　補足資料	VeriTrans4G キャリア決済サービスのキャリアごとの仕様や補足事項、各種特記事項、検索機能の補足、結果通知テストツール等が記載されています。 **重要な資料となりますので、必ずご確認ください。**
ソフトバンクまとめて支払い表記ガイドライン	ソフトバンクまとめて支払いの表記に関する注意事項などが記載されています。 ※「ソフトバンクまとめて支払い」「ワイモバルまとめて支払い」のロゴファイルも併せて格納されています。 **ソフトバンクまとめて支払いを利用する場合は必ずご確認ください。**

1-3 著作権、および問い合わせ先

[著作権]
本ドキュメントの著作権は株式会社 DG フィナンシャルテクノロジーが保有しています。
Copyright © 2026 DG Financial Technology, Inc., a Digital Garage company. All rights reserved.

[お問い合わせ先]
株式会社 DG フィナンシャルテクノロジー　ベリトランス　テクニカルサポート
電子メール：　tech-support@veritrans.jp

1-4 改訂履歴

2017/04 ：Ver1.0.0 リリース

※ 以下、「VeriTrans3G インターフェース詳細 ～キャリア決済～」 Ver 2.0.3 からの更新分を記載します。

「3.1.3 キャリアから消費者への配信メールについて」

・キャリア毎のメール送信表で与信取消時の項目を追加

・ドコモケータイ払い

・キャリア毎のメール送信表で料金合算払いの部分返金時にメールを配信するように更新

・キャリア毎のメール送信詳細の表で、与信取消時、部分返金時のメール配信内容を追加

・au かんたん決済

・キャリア毎のメール送信詳細の表で、摘要欄の表示内容を更新

・ソフトバンクまとめて支払い（B）

・キャリア毎のメール送信詳細の表で、継続課金時の金額表示について更新

・キャリア毎のメール送信詳細の表で、連絡内容に購入内容を追加

2018/01 ：Ver1.0.1 リリース

「1-2 関連ドキュメント」を追加

「2-7 結果通知（キャリア決済）」の「通知件数」の「説明」を修正

（1 度に通知可能な件数を 1,000 件から 50 件に変更）

2018/02 ：Ver1.0.2 リリース

「2.4.1 要求電文 ： CarrierCancelRequestDto」の返金金額の設定を更新（au かんたん決済の×を〇に変更）

「3.1.3 キャリアから消費者への配信メールについて」

・au かんたん決済

・キャリアごとのメール送信詳細の表で、部分返金時のメール配信内容を追加

2018/05 ：Ver1.0.3 リリース

「2.2.1 要求電文 ： CarrierAuthorizeRequestDto」、「2.5.1 要求電文 ： CarrierTerminateRequestDto」の端末種別の設定を更新（ドコモケータイ払いの PC の×を✔に変更）

・上記に伴い、「2-1 共通」の「設定欄の「✔」について」の例を更新

2018/09 ：Ver1.0.4 リリース

S!まとめて支払いのサービス終了に伴い、記述を削除

2019/03 ：Ver1.0.5 リリース

「2.2.1 要求電文 ： CarrierAuthorizeRequestDto」の継続課金日の説明を更新(ソフトバンクまとめて支払い（A）の説明を一部追加)

「2.2.1 要求電文 ： CarrierAuthorizeRequestDto」の商品情報の説明を更新(ソフトバンクまとめて支払い（B）の説明を一部追加)

2019/10 ：Ver1.0.6 リリース

サービス名の変更(ドコモケータイ払い→ドコモ払い)

「2.4.1 要求電文 ： CarrierCancelRequestDto」に au かんたん決済の部分返金の注意書きを追加

「2-7 結果通知（キャリア決済）」 項目の並び順について追記

2019/12 ：Ver1.0.7 リリース

「2.2.1 要求電文 ： CarrierAuthorizeRequestDto」の itemId の継続課金の説明を更新(ソフトバンクまとめて支払い（B）の説明を修正)

2020/06 ：Ver1.1.0 リリース

随時決済追加対応

2021/02 ：Ver1.1.1 リリース

「2.2.1 要求電文 ： CarrierAuthorizeRequestDto」のプッシュ URL の説明を修正

2022/01 ：Ver1.1.2β リリース

「2.2.1 要求電文 ： CarrierAuthorizeRequestDto」へ au PAY ネット払い_アプリ対応として以下の項目を追加

paymentAuthenticationType（決済認証方式）、storeId（店舗 ID）、termId（端末管理番号）

「2.2.2 応答電文 ： CarrierAuthorizeResponseDto」へ au PAY ネット払い_アプリ対応として以下の項目を追加

redirectUrl（リダイレクト URL）

「2.2.1 要求電文 ： CarrierAuthorizeRequestDto」の loginAuId（auID ログインフラグ）、openId（open ID）の説明を修正

2022/06 ：Ver1.1.3 リリース

サービス名の変更(ドコモ払い→d 払い)

2023/09 ：Ver1.1.4 リリース

「2-7 消費者ブラウザから店舗側の完了画面へリダイレクトする時のクエリパラメータ」に結果通知受信推奨の注意事項を追記

2023/12 ：Ver1.1.5 リリース

「2.2.2 応答電文」に、ソフトバンクまとめて支払い B への遷移時に表示されるシステムエラーについての注意事項を追記

2024/06 ：Ver1.1.6 リリース

書式等軽微な修正

随時決済の対応サービスに au かんたん決済を追加

「2.2.1 要求電文 ： CarrierAuthorizeRequestDto」の successUrl、cancelUrl、errorUrl、pushUrl の書式・制限で桁数定義を 256 桁⇒1024 桁に更新

「2.5.1 要求電文 ： CarrierTerminateRequestDto」の successUrl、cancelUrl、errorUrl、pushUrl の書式・制限で桁数定義を 256 桁⇒1024 桁に更新

2024/07 ：Ver1.1.7 リリース

「2.6.1 要求電文 ： CarrierReAuthorizeRequestDto」の originalOrderId（元取引 ID）の説明に 400 日で削除されない旨を追記

2025/08 ：Ver1.1.8 リリース

au かんたん決済のサービス名称を au PAY（au かんたん決済）に変更

「2-8 結果通知」 ： フィールド名の後ろにつく 4 ケタの連番を 0000～0999 から 0000～0049 に修正。

2026/10 ：Ver1.2.0 リリース

フレッツまとめて支払いを削除（サービス受付終了のため）

「2.2.1 要求電文 ： CarrierAuthorizeRequestDto」 successUrl、cancelUrl、errorUr、pushUrl の説明

「（クエリパラメータ指定可）」を追記

未指定の場合は、「マーチャント登録申請時に設定した値を使用」を「MAP の『各種設定変更』に設定した値を使用」に修正

「2.5.1 要求電文 ： CarrierTerminateRequestDto」 successUrl、cancelUrl、errorUr、pushUrl

「（クエリパラメータ指定可）」を追記

未指定の場合は、「マーチャント登録申請時に設定した値を使用」を「MAP の『各種設定変更』に設定した値を使用」に修正

「2-8 結果通知」の構成を変更

「2-8 結果通知」 numberOfNotify の説明を修正、結果通知のフィールドが追加される可能性がある旨を追記

「3.1.3 キャリアから消費者への配信メールについて」を「3.1.3 キャリアから消費者への通知について」に変更し、メール内容詳細を削除

第2章 インターフェース詳細

本章では、各決済にて使用する電文（Dto）について説明します。以下の表に記載されているフィールドは、店舗様にて利用可能なフィールドです。

各電文（Dto）には、以下の表に記載されていないフィールドが定義されている場合がありますが、以下の表に記載されていないフィールドは店舗様では使用することはできません。

2-1 共通

■「設定」欄の内容は以下の通りです。

要求電文 … 必須項目：○　任意項目：△　設定不可：×　その他条件付：※、※n（条件は説明欄、または欄外に記入）

応答電文 … 必ず返戻：○　処理成功時のみ返戻：△　返戻なし：×　その他条件付：※

■orderId（取引 ID）について

店舗で任意に採番してください。申込処理毎に付ける必要があります。他の取引 ID と重複しないよう採番してください。他決済サービスとも重複できません。

また、テスト取引で使用した取引 ID を、本番取引で再度使用することはできません。

取引 ID には、半角英数字以外に“-”（ハイフン）、“_”（アンダースコア）も使用可能です。

■vAuthInfo および authParams を利用した改ざんチェックについて

決済サーバーから消費者ブラウザを経由して店舗側の結果画面に遷移（リダイレクト）する場合、リダイレクト時に店舗側システムが受け取ったパラメータが改ざんされていないか検証する機能を提供しています。

この改ざんチェックは、リダイレクト時に返戻される「vAuthInfo」、および「authParams」パラメータを用いて行います。

店舗側システムで算出したハッシュ値が、リダイレクト時のパラメータより取得した「vAuthInfo」と一致している場合は、パラメータは改ざんされていない、とみなすことができます。

この改ざんチェックは必須ではありませんが、悪意を持った第三者によって、不正なリダイレクト電文を受信する可能性がありますので、**実装を強く推奨しています。**

実装方法の詳細につきましては、弊社より提供しているサンプルプログラムをご参照ください。

■設定欄のタイトルについて

設定欄のタイトル（「DO」等）は、下記の通り各キャリアを示します。

キャリア毎に各フィールドの設定（必須項目、任意項目、設定不可等）が異なりますのでご注意ください。

DO：d 払い　　AU：au　　SB：ソフトバンクまとめて支払い（B）　　SA：ソフトバンクまとめて支払い（A）

■設定欄の「✔」について

設定欄の「✔」は、キャリア毎に当該フィールド中の各設定値が設定できるかどうかを示しています。設定できる設定値には「✔」が記載されています。

当該フィールド中に「✔」の付けられた設定値が複数ある場合は、いずれかの値を選択し設定します。

尚、当該フィールドの設定（必須項目、任意項目、設定不可等）自体は、「〇」、「△」等で示されています。上記「設定」欄の内容を参照してください。

当該フィールドの設定自体が「必須項目（〇）」の場合、「✔」の付けられた設定値のいずれかの値の設定が必須となります。

「任意項目（△）」の場合は、「✔」の付けられた設定値のいずれかの値を任意で設定することができます。

例）CarrierAuthorizeRequestDto のソフトバンクまとめて支払い（B）（SB）で「terminalKind（端末種別）」を設定する場合

（1）　CarrierAuthorizeRequestDto のソフトバンクまとめて支払い（B）（SB）の場合、「terminalKind（端末種別）」は必須項目（〇）です。

（2）　「✔」の付けられた「″0″：PC」、または「″1″：スマートフォン」のどちらかを選択し、設定します。

よって、（1）（2）より、「CarrierAuthorizeRequestDto のソフトバンクまとめて支払い（B）（SB）の場合、「terminalKind（端末種別）」には、「″0″：PC」、または「″1″：スマートフォン」のどちらかを選択し、必須で設定しなければならない」となります。

2-2 申込

2.2.1 要求電文　：　CarrierAuthorizeRequestDto

要求電文　：　CarrierAuthorizeRequestDto							
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定			
				DO	AU	SB	SA
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	「2-1 共通」の「orderId（取引 ID）について」を参照	○	○	○	○
serviceOption Type	サービスオプションタイプ	右記参照	利用するキャリア決済のタイプを指定 "docomo"　　：d 払い "au"　　：au PAY（au かんたん決済）、au PAY（ネット支払い） ※au PAY（ネット支払い）はアプリ方式、ウェブ方式に対応しています。 詳細は『キャリア決済サービス 補足資料』をご確認ください。 "sb_ktai"　　：ソフトバンクまとめて支払い（B） "sb_matomete"　　：ソフトバンクまとめて支払い（A）	○	○	○	○
amount	決済金額	半角数字 12 桁以内	キャリア毎に上限金額が規定されています。 詳細は『キャリア決済サービス 補足資料』をご参照ください。				
			都度決済　指定必須	○	○	○	○
			継続課金　「ソフトバンクまとめて支払い（A）」の場合は、キャリアへのサービス申請時に設定した金額のみ指定可能	○	○	○	○
			随時決済　**指定できません。**	×	×	×	×
terminalKind	端末種別	半角数字 1 桁	消費者が使用している端末の種別を指定（キャリア毎に✔のいずれかの値の設定が必須）	○	○	○	○
			"0"：PC	✔	✔	✔	✔
			"1"：スマートフォン	✔	✔	✔	✔
			"2"：フィーチャーフォン　※都度決済と継続課金のみ利用可能	△	✔	×	×
itemType	商品タイプ	半角数字 1 桁	商品の種別を指定　（キャリア毎に✔のいずれかの値を任意で設定） ※未指定の場合は、マーチャント登録申請時に設定した値を使用	△	△	△	△
			"0"：デジタルコンテンツ	✔	✔	✔	✔
			"1"：物販	✔	✔	✔	×
			"2"：役務	✔	✔	✔	×
accountingTy	都度/継続区	半角数字 1 桁	都度決済、継続課金の種別を指定（キャリア毎に✔のいずれかの値の設定が必須）	○	○	○	○

要求電文 ： CarrierAuthorizeRequestDto								
フィールド名	項目名	書式・制限	説明		設定			
					DO	AU	SB	SA
pe	分		"0"：都度決済		✔	✔	✔	✔
			"1"：継続課金		✔	✔	✔	✔
			"4"：随時決済		✔	✔	×	×
withCapture	与信同時売上フラグ	英字 (boolean)	都度決済	売上フラグを指定 （キャリア毎に✔のいずれかの値を任意で設定） ※未指定の場合は、"false" ただし、与信同時売上のみを許可するキャリアの場合は"true"とみなす。	△	△	△	△
				"true"　：与信同時売上	✔	✔	✔	✔
				"false"　：与信のみ	✔	✔	✔	×
			継続課金	**指定できません。**	×	×	×	×
			随時決済	**指定できません。**	×	×	×	×
d3Flag	本人認証（3D セキュア）	半角数字１桁	本人認証（3D セキュア）の種別を指定 （✔のいずれかの値を任意で設定） 本パラメータは、「ソフトバンクまとめて支払い（B）」の場合にのみ利用できます。 ※通信料をクレジットカードで支払う消費者の決済において、各カード会社が提供する本人認証（3D セキュア）を利用することができます。本機能はキャリア側のサービスに組み込まれているものであり、弊社提供の MPI ホスティングとは別のサービスになります。 ※未指定の場合は、「"1": バイパス」		×	×	△	×
			"0"：無し	本人認証（3D セキュア）を行わずに決済します。	×	×	✔	×
			"1"： バイパス	本人認証（3D セキュア）が利用可能な場合は本人認証を行い、その認証結果によって決済続行/決済中止が決定されます。本人認証（3D セキュア）が利用不可の場合は本人認証を行わずに決済を続行します。	×	×	✔	×
			"2"：有り	本人認証（3D セキュア）を必須とします。本人認証（3D セキュア）が利用不可の場合は決済できません。	×	×	✔	×
mpFirstDate	初回課金年月日	半角数字８桁	都度決済	**指定できません。**	×	×	×	×
			継続課金	初回課金の年月日を指定　YYYYMMDD の形式 当日、または未来日付を指定可能（当日≦mpFirstDate≦180 日後） ※「ソフトバンクまとめて支払い（A）」は、申込を行った日が初回課金日となり、以降は申込日を起算日として１ヶ月毎に自動で課金されますので、本パラメータは設定できません。	○	○	○	×
			随時決済	**指定できません。**	×	×	×	×

<table>
<tr><th colspan="8">要求電文　：　CarrierAuthorizeRequestDto</th></tr>
<tr><th rowspan="2">フィールド名</th><th rowspan="2">項目名</th><th rowspan="2">書式・制限</th><th colspan="2" rowspan="2">説明</th><th colspan="4">設定</th></tr>
<tr><th>DO</th><th>AU</th><th>SB</th><th>SA</th></tr>
<tr><td rowspan="3">mpDay</td><td rowspan="3">継続課金日</td><td rowspan="3">半角数字２桁</td><td>都度決済</td><td>指定できません。</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td>継続課金</td><td>初回課金年月日の翌月以降の毎月の課金日を"1"～"28"で指定
※課金日が 1 桁の場合、先頭に 0 を付与するのも可（例 "01"）
※月末（29 日、30 日、31 日）を指定する場合は 99 を指定
※「ソフトバンクまとめて支払い（A）」については、本パラメータは設定できません。申込を行った日が初回課金日となり、以降は申込日を起算日として１ヶ月毎に自動で課金されます。月末頃（29 日、30 日、31 日）に申込みを行った場合、小の月（2、4、6、9、11 月）で日にちが存在しない月は、末日に課金されます。</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>×</td></tr>
<tr><td>随時決済</td><td>指定できません。</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td>itemId</td><td>商品番号</td><td>右記参照</td><td>都度決済</td><td>商品またはサービスの管理用番号を指定
<table>
<tr><th>キャリア</th><th>書式・制限</th><th>設定値</th></tr>
<tr><td>DO</td><td>半角英数字 15 バイト以下</td><td>任意の値を指定</td></tr>
<tr><td>AU</td><td>半角英数字 15 バイト以下</td><td>任意の値を指定</td></tr>
<tr><td>SB</td><td>半角英数字 15 バイト以下</td><td>任意の値を指定</td></tr>
<tr><td>SA</td><td>半角英数字 15 バイト以下</td><td>任意の値を指定</td></tr>
</table></td><td>△</td><td>△</td><td>△</td><td>△</td></tr>
</table>

要求電文　：　CarrierAuthorizeRequestDto

<table>
<tr><th rowspan="2">フィールド名</th><th rowspan="2">項目名</th><th rowspan="2">書式・制限</th><th rowspan="2">説明</th><th colspan="4">設定</th></tr>
<tr><th>DO</th><th>AU</th><th>SB</th><th>SA</th></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td>継続課金</td><td>商品またはサービスの管理用番号を指定
<table><tr><th>キャリア</th><th>書式・制限</th><th>設定値</th></tr><tr><td>DO</td><td>半角英数字 15 バイト以下</td><td>任意の値を指定</td></tr><tr><td>AU</td><td>半角英数字 15 バイト以下</td><td>任意の値を指定。ただし、すでに継続課金登録されている、同一消費者の決済と同じ値を設定した場合は、キャリア側の重複チェックでエラーとなります。</td></tr><tr><td>SB</td><td>半角英数字 15 バイト以下</td><td>任意の値を指定</td></tr><tr><td>SA</td><td>半角英数字 18 バイト以下</td><td>キャリアへのサービス申請時に発行されたサービス識別子を指定</td></tr></table></td><td>△</td><td>△</td><td>△</td><td>○</td></tr>
<tr><td>随時決済</td><td>商品またはサービスの管理用番号を指定
<table><tr><th>キャリア</th><th>書式・制限</th><th>設定値</th></tr><tr><td>DO</td><td>半角英数字 15 バイト以下</td><td>任意の値を指定</td></tr><tr><td>AU</td><td>半角英数字 15 バイト以下</td><td>任意の値を指定</td></tr></table></td><td>△</td><td>△</td><td>×</td><td>×</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="8">要求電文　：　CarrierAuthorizeRequestDto</th></tr>
<tr><th rowspan="2">フィールド名</th><th rowspan="2">項目名</th><th rowspan="2">書式・制限</th><th rowspan="2">説明</th><th colspan="4">設定</th></tr>
<tr><th>DO</th><th>AU</th><th>SB</th><th>SA</th></tr>
<tr><td>itemInfo</td><td>商品情報</td><td>全角
※機種依存文字は利用できません。</td><td>商品またはサービスの情報を指定
※機種依存文字については、「3.1.2 機種依存文字について」を参照してください。
<table>
<tr><th>キャリア</th><th>設定方法</th></tr>
<tr><td>DO</td><td>キャリアが提供する消費者向けコンテンツに表示される商品情報を指定してください。
・決済時の内容確認画面
・ご利用明細画面
・購入完了通知メール（レシートメール）
最大 20 文字</td></tr>
<tr><td>AU</td><td>キャリアが提供する消費者向けの確認画面や、購入完了時に送信されるメール本文等に記載される「摘要」を設定してください。
都度決済：最大 24 文字
継続課金：最大 15 文字
（摘要には、「毎月〇〇日に課金」に商品情報が付加されて表示されます）
随時決済：最大 24 文字（※詳細な設定内容は「3.1.4 随時決済：au PAY（au かんたん決済）/au PAY（ネット支払い）の itemInfo 設定について」を参照してください。）</td></tr>
<tr><td>SB</td><td>直接契約のマーチャント様のみ指定可能です。
キャリアが提供する消費者向けの確認画面や、購入完了時に送信されるメール本文等に記載される「購入内容」を設定してください。
（包括契約の場合は、商品情報は「ご購入商品」という固定の文言が表示されます。）</td></tr>
<tr><td>SA</td><td>キャリアが提供する消費者向けの確認画面や、購入完了時に送信されるメール本文等に記載される「購入内容」を設定してください。
最大 20 文字</td></tr>
</table></td><td>△</td><td>△</td><td>△</td><td>△</td></tr>
<tr><td>successUrl</td><td>決済完了時 URL</td><td>URL に使用可能な半角文字
1024 桁以内</td><td>決済完了後に、店舗側サイトに画面遷移を戻すための URL を指定（クエリパラメータ指定可）
※未指定の場合は、MAP の「各種設定変更」に設定した値を使用</td><td>△</td><td>△</td><td>△</td><td>△</td></tr>
<tr><td>cancelUrl</td><td>決済キャンセル時 URL</td><td>URL に使用可能な半角文字
1024 桁以内</td><td>決済キャンセル時に、店舗側サイトに画面遷移を戻すための URL を指定（クエリパラメータ指定可）
※未指定の場合は、MAP の「各種設定変更」に設定した値を使用</td><td>△</td><td>△</td><td>△</td><td>△</td></tr>
</table>

要求電文 ： CarrierAuthorizeRequestDto							
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定			
				DO	AU	SB	SA
errorUrl	決済エラー時URL	URL に使用可能な半角文字 1024 桁以内	決済エラー時に、店舗側サイトに画面遷移を戻すための URL を指定（クエリパラメータ指定可） ※未指定の場合は、MAP の「各種設定変更」に設定した値を使用	△	△	△	△
pushUrl	プッシュ URL	URL に使用可能な半角文字 1024 桁以内	プッシュ URL を指定（クエリパラメータ指定可） ※未指定の場合は、MAP の「各種設定変更」に設定した値を使用 ※ダミー取引と都度決済、随時決済の本番取引で指定可能です。継続課金の本番取引は指定不可で、 MAP の「各種設定変更」に設定した URL に送信されます。	△	△	△	△
openId	Open ID	半角英数字 256 桁以内	キャリアより発行された消費者を識別する OpenID を指定 OpenID は、決済申込完了通知により決済サーバーから店舗側システムに連携します。 ※アプリ認証方式の場合は、指定できません。	△	△	×	×
loginAuId	auID ログインフラグ	英字 （boolean）	auID ログインフラグを指定 加盟店様が独自 ID で会員管理・認証を行っている場合には、**「false：ID 連携」**をご利用ください。 加盟店様が独自に会員管理・認証を行わず、auID を利用して加盟店様のサービスにログインする場合には、**「true：auID ログイン」**をご利用ください。 ※未指定の場合は、"false" ※アプリ認証方式の場合は、指定できません。	×	△	×	×
paymentAuthenticationType	決済認証方式	半角数字 1 桁	アプリ決済の利用を判定する認証方式フラグを指定 ※未指定の場合は、「"0"：ID 認証方式」 ※au PAY（ネット支払い）アプリ方式を利用する場合は、"1"を指定してください。	×	△	×	×
			都度決済　"0"　：ID 認証方式	×	✔	×	×
			都度決済　"1"　：アプリ認証方式	×	✔	×	×
			継続課金　**指定できません。**	×	×	×	×
			随時決済　**指定できません。**	×	×	×	×
storeId	店舗 ID	半角数字 8 桁	決済を行う店舗 ID を指定 ※アプリ認証方式の場合に指定可能 ※未指定の場合はマーチャント登録申請時に設定した値を使用	×	△	×	×
termId	端末管理番号	半角英数字 128 桁以内	端末管理番号を指定 ※アプリ認証方式の場合に指定可能	×	△	×	×

2.2.2 応答電文　：　CarrierAuthorizeResponseDto

応答電文　：　CarrierAuthorizeResponseDto				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	"success"：正常終了 "failure"　：異常終了 "pending"：保留	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は別途『結果コード一覧』をご参照ください。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 バイト以内	処理結果を日本語で表示します。	○
marchTxn	電文 ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーにて決済処理電文（内部処理も含む）毎に付与する ID 1つの取引 ID に対して、複数の ID が付与されます。	○
orderId	取引 ID	半角英数字 100 文字以内	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID	○
custTxn	取引毎に付く ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーがオーダー（取引 ID）と紐付ける為に採番する ID	○
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	○

<table>
<tr><th colspan="5">応答電文　：　CarrierAuthorizeResponseDto</th></tr>
<tr><th>フィールド名</th><th>項目名</th><th>書式・制限</th><th>説明</th><th>設定</th></tr>
<tr><td>responseContents</td><td>レスポンス
コンテンツ</td><td>文字列</td><td>店舗様側でコンシューマに対して返戻する HTML コンテンツ
本パラメータを利用して、消費者の端末からキャリアの提供する画面への遷移を制御して頂く必要があります。
自動でキャリアの画面に遷移するための JavaScript を含みます。本パラメータが返戻された場合は、そのままの内容を消費者のブラウザに返戻します。
返戻するコンテンツの文字コードはキャリアによって異なりますので、正しい文字コードでレスポンスする必要があります。

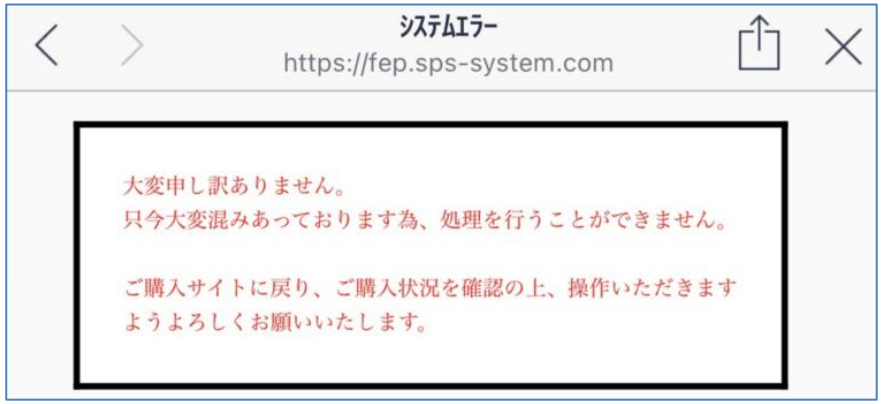
<table><tr><th>キャリア</th><th>PC/スマートフォンの場合</th><th>フィーチャーフォンの場合</th></tr><tr><td>DO</td><td>Shift-JIS</td><td rowspan="4">Shift-JIS</td></tr><tr><td>AU</td><td>UTF-8</td></tr><tr><td>SB</td><td>Shift-JIS</td></tr><tr><td>SA</td><td>UTF-8</td></tr></table>
※JavaScriptを利用可能な端末では自動でキャリアの画面に遷移します。フィーチャーフォンなどの JavaScript が利用できない端末では、ボタン押下によりキャリアの画面に遷移します。</td><td>※</td></tr>
<tr><td>redirectUrl</td><td>リダイレクト URL</td><td>文字列
2000 桁以内</td><td>HTTP レスポンスヘッダ（Location ヘッダ）にセットするキャリアの URL です

※serviceOptionType で ″au ″ を指定し、かつ アプリ認証方式 を指定した際に応答します。</td><td>※</td></tr>
</table>

（重要）ソフトバンクまとめて支払い B への遷移時に表示されるシステムエラーについて

ソフトバンクまとめて支払い B の場合、決済申込（Authorize）のレスポンスに含まれる responseContents は、必ず Shift-JIS でブラウザに返戻してください。

Shift-JIS 以外の文字コードで返戻した場合、以下のようなシステムエラー画面が表示され、決済に進むことができません。



なお、このエラーは、ダミーモード（テストモード）では表示されません。

必ず本番環境での本番動作確認を行っていただきますようお願いいたします。

※d払いも同様に Shift-JIS で扱う必要があります。d 払いでは上記のようなエラーは表示されませんが、画面表示が文字化けとなる可能性があります。

2-3 売上

2.3.1 要求電文　：　CarrierCaptureRequestDto

要求電文　：　CarrierCaptureRequestDto								
フィールド名	項目名	書式・制限	説明		設定			
					DO	AU	SB	SA
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	都度決済	決済申込時に採番した取引 ID	○	○	○	×
			継続課金	決済申込時に採番した取引 ID	○	○	○	×
			随時決済	再与信時に採番した取引 ID	○	○	×	×
serviceOption Type	サービスオプションタイプ	右記参照	利用するキャリア決済のタイプを指定 "docomo"　　：d 払い "au"　　：au PAY（au かんたん決済）、au PAY(ネット支払い) "sb_ktai"　　：ソフトバンクまとめて支払い（B） ※"sb_matomete"は指定できません。		○	○	○	×
captureMonth	課金売上月	半角数字 6 桁	都度決済	**指定できません。**	×	×	×	×
			継続課金	売上に失敗している過去の課金月か当月を指定 YYYYMM 形式	○	×	○	×
			随時決済	**指定できません。**	×	×	×	×

2.3.2 応答電文 ： CarrierCaptureResponseDto

応答電文 ： CarrierCaptureResponseDto				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	“success” ： 正常終了 “failure” ： 異常終了 “pending” ： 保留	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は別途『結果コード一覧』をご参照ください。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 バイト以内	処理結果を日本語で表示します。	○
marchTxn	電文 ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーにて決済処理電文（内部処理も含む）毎に付与する ID 1つの取引 ID に対して、複数の ID が付与されます。	○
orderId	取引 ID	半角英数字 100 文字以内	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID	○
custTxn	取引毎に付く ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーがオーダー（取引 ID）と紐付ける為に採番する ID	○
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	○
captureDatetime	売上日時	文字列 14 桁	YYYYMMDDhhmmss 形式	○

■与信有効期限について

キャリア毎に与信有効期限が決まっています。この期限内に売上要求を行わない場合は期限切れとなり、売上確定ができなくなりますのでご注意ください。各キャリアの与信有効期限については、『キャリア決済サービス　補足資料』を参照してください。

■継続課金の売上について

継続課金の売上は、課金日の売上処理に失敗した場合にリカバリのために使用します。課金日前にはご利用できません。詳細は、『キャリア決済サービス　補足資料』を参照してください。

2-4 キャンセル

2.4.1 要求電文　：　CarrierCancelRequestDto

要求電文　：　CarrierCancelRequestDto								
フィールド名	項目名	書式・制限	説明		設定			
					DO	AU	SB	SA
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	都度決済	決済申込時に採番した取引 ID	○	○	○	×
			継続課金	決済申込時に採番した取引 ID	○	○	○	×
			随時決済	再与信時に採番した取引 ID	○	○	×	×
serviceOption Type	サービスオプションタイプ	右記参照	利用するキャリア決済のタイプを指定 "docomo"　　：d 払い "au"　　：au PAY（au かんたん決済）、au PAY(ネット支払い) "sb_ktai"　　：ソフトバンクまとめて支払い（B） ※上記以外のキャリアは指定できません。		○	○	○	×
cancelMonth	課金取消月	半角数字 6 桁	都度決済	**指定できません。**	×	×	×	×
			継続課金	すでに処理済みの過去の課金月か、当月を指定 YYYYMM 形式	○	○	○	×
			随時決済	**指定できません。**	×	×	×	×
amount	返金金額	半角数字 12 桁以内	都度決済	返金する金額を指定。(決済申込時に設定した金額以下) ※未指定時は全額取消となります。 ※売上が未成立の取引の場合は、全額のみ指定可です。 ※au PAY(au かんたん決済)、auPAY ネット支払いで部分返金を行うには、KDDI への申請が必要です。	△	△	×	×
			継続課金	**指定できません。**	×	×	×	×
			随時決済	返金する金額を指定。(決済申込時に設定した金額以下) ※未指定時は全額取消となります。 ※売上が未成立の取引の場合は、全額のみ指定可です。 ※au PAY(au かんたん決済)、auPAY ネット支払いで部分返金を行うには、KDDI への申請が必要です。	×	△	×	×

2.4.2 応答電文 ： CarrierCancelResponseDto

応答電文 ： CarrierCancelResponseDto				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	“success” ： 正常終了 “failure” ： 異常終了 “pending” ： 保留	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は別途『結果コード一覧』をご参照ください。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 バイト以内	処理結果を日本語で表示します。	○
marchTxn	電文 ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーにて決済処理電文（内部処理も含む）毎に付与する ID 1つの取引 ID に対して、複数の ID が付与されます。	○
orderId	取引 ID	半角英数字 100 文字以内	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID	○
custTxn	取引毎に付く ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーがオーダー（取引 ID）と紐付ける為に採番する ID	○
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	○
cancelDatetime	取消日時	文字列 14 桁	YYYYMMDDhhmmss 形式	○
balance	残高	半角数字 12 桁以内	金額を指定してキャンセルを行ったときの残高 例）1000 円の決済に対して、返金金額に 200 円を指定してキャンセルが成功した場合に 800 が返却される。	△

■キャンセル期限について

キャリア毎にキャンセルが可能な期限が決まっています。

各キャリアのキャンセル期限については、『キャリア決済サービス　補足資料』を参照してください。

2-5 継続課金終了

継続課金を終了する、もしくは随時決済を終了するには Terminate コマンドを利用します。

Terminate コマンド要求後の処理フローには、「2 者間（強制終了）」、および「3 者間（消費者を介する終了）」の 2 つの方式があります。

各方式の詳細、フロー、およびキャリア毎の利用可否については、『キャリア決済サービス　補足資料』、および『開発ガイド別冊　概略システムフロー図』を参照してください。

2.5.1 要求電文 ： CarrierTerminateRequestDto

要求電文 ： CarrierTerminateRequestDto									
フィールド名	項目名	書式・制限	説明		設定				
					DO		AU	SB	SA
					継	随	継 随		
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	継続課金	決済申込時に採番した取引 ID を設定	○	○	○	○	○
			随時決済	決済申込時に採番した取引 ID を設定			○	×	×
serviceOption Type	サービスオプションタイプ	右記参照	利用するキャリア決済のタイプを指定 "docomo"　：d 払い "au"　：au PAY（au かんたん決済）、au PAY（ネット支払い） "sb_ktai"　：ソフトバンクまとめて支払い（B） "sb_matomete"　：ソフトバンクまとめて支払い（A）		○	○	○	○	○
force	強制終了	英字 (boolean)	※docomo（継続課金）、sb_matomete のみ指定可能なパラメータ 継続課金の終了方式（3 者間または 2 者間）を指定（✔のいずれかの値を任意で設定） ※au、sb_ktai の場合は強制終了で固定のため、指定できません。		△	×	×	×	△
			"true"　：強制終了（2 者間）		✔	×	×	×	✔
			"false"　：消費者を介する継続課金終了（3 者間／デフォルト）		✔	×	×	×	✔
terminalKind	端末種別	半角数字 1 桁	3 者間	※3 者間の継続課金終了の場合に指定可能なパラメータ 消費者が使用している端末の種別を指定	○	×	×	×	○
				"0"：PC	✔	×	×	×	✔
				"1"：スマートフォン	✔	×	×	×	✔
				"2"：フィーチャーフォン	✔	×	×	×	×
			2 者間	**指定できません。**	×	×	×	×	×

要求電文 ： CarrierTerminateRequestDto										
フィールド名	項目名	書式・制限	説明		設定					
					DO		AU		SB	SA
					継	随	継	随		
successUrl	継続課金終了完了時URL	URLに使用可能な半角文字 1024 桁以内	3 者間	※3 者間の継続課金終了の場合に指定可能なパラメータ 継続課金終了完了後に、店舗側サイトに画面遷移を戻すための URL を指定（クエリパラメータ指定可） ※未指定の場合は、Authorize 時に指定された値、または MAP の「各種設定変更」に設定した値を使用	△	×	×	×	×	△
			2 者間	**指定できません。**	×	×	×	×	×	×
cancelUrl	継続課金終了キャンセル時 URL	URLに使用可能な半角文字 1024 桁以内	3 者間	※ 3 者間の継続課金終了の場合に指定可能なパラメータ 継続課金終了キャンセル後に、店舗側サイトに画面遷移を戻すための URL を指定（クエリパラメータ指定可） ※未指定の場合は、Authorize 時に指定された値、または MAP の「各種設定変更」に設定した値を使用	△	×	×	×	×	△
			2 者間	**指定できません。**	×	×	×	×	×	×
errorUrl	継続課金終了エラー時URL	URLに使用可能な半角文字 1024 桁以内	3 者間	※3 者間の継続課金終了の場合に指定可能なパラメータ 継続課金終了エラー時に、店舗側サイトに画面遷移を戻すための URL を指定（クエリパラメータ指定可） ※未指定の場合は、Authorize 時に指定された値、または MAP の「各種設定変更」に設定した値を使用	△	×	×	×	×	△
			2 者間	**指定できません。**	×	×	×	×	×	×
pushUrl	プッシュ URL	URLに使用可能な半角文字 1024 桁以内	3 者間	※3 者間の継続課金終了の場合に指定可能なパラメータ 「ダミー取引」時のプッシュ URL を指定（クエリパラメータ指定可） ※本パラメータは開発時にのみ利用されることを想定しており、ダミー取引で指定可能です。 ※未指定の場合は、Authorize 時に指定された値、または MAP の「各種設定変更」に DB に設定された値を使用	△	×	×	×	×	△
			2 者間	**指定できません。**	×	×	×	×	×	×

2.5.2 応答電文 ： CarrierTerminateResponseDto

応答電文 ： CarrierTerminateResponseDto					
フィールド名	項目名	書式・制限	説明		設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ		○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	″success″ ： 正常終了 ″failure″ ： 異常終了 ″pending″ ： 保留		○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は別途『結果コード一覧』をご参照ください。		○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 バイト以内	処理結果を日本語で表示します。		○
marchTxn	電文 ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーにて決済処理電文（内部処理も含む）毎に付与する ID 1つの取引 ID に対して、複数の ID が付与されます。		○
orderId	取引 ID	半角英数字 100 文字以内	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID		○
custTxn	取引毎に付く ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーがオーダー（取引 ID）と紐付ける為に採番する ID		○
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。		○
terminateDatetime	継続課金終了日時	文字列 14 桁	3 者間	返戻されません。	×
			2 者間	※2 者間の継続課金終了の場合に返戻されます。 YYYYMMDDhhmmss 形式	○

<table>
<tr><th colspan="5">応答電文　：　CarrierTerminateResponseDto</th></tr>
<tr><th>フィールド名</th><th>項目名</th><th>書式・制限</th><th colspan="2">説明</th><th>設定</th></tr>
<tr><td rowspan="2">responseContents</td><td rowspan="2">レスポンス
コンテンツ</td><td rowspan="2">文字列</td><td>3 者間</td><td>※3 者間の継続課金終了の場合に返戻されます。
店舗様側でコンシューマに対して返戻する HTML コンテンツ
本パラメータを利用して、消費者の端末からキャリアの提供する画面への遷移を制御して頂く必要があります。
自動でキャリアの画面に遷移するための JavaScript を含みます。本パラメータが返戻された場合は、そのままの内容を消費者のブラウザに返戻します。
返戻するコンテンツの文字コードはキャリアによって異なりますので、正しい文字コードでレスポンスする必要があります。

<table>
<tr><th>キャリア</th><th>PC/スマートフォンの場合</th><th>フィーチャーフォンの場合</th></tr>
<tr><td>DO</td><td>Shift-JIS</td><td>Shift-JIS</td></tr>
<tr><td>AU</td><td colspan="2">－</td></tr>
<tr><td>SB</td><td colspan="2">－</td></tr>
<tr><td>SA</td><td>UTF-8</td><td>－</td></tr>
</table>

※JavaScript を利用可能な端末では自動でキャリアの画面に遷移します。フィーチャーフォンなどの JavaScript が利用できない端末では、ボタン押下によりキャリアの画面に遷移します。</td><td>○</td></tr>
<tr><td>2 者間</td><td>返戻されません。</td><td>×</td></tr>
</table>

2-6 再与信

随時決済の取引で、再度与信を取得する際に ReAuthorize コマンドを利用します。

ReAuthorize コマンドで成立した取引に対しては、都度決済と同様に Capture／Cancel コマンドを利用することが可能です。

2.6.1 要求電文 ： CarrierReAuthorizeRequestDto

要求電文 ： CarrierReAuthorizeRequestDto							
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定			
				DO	AU	SB	SA
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	新たに与信を取得するために新規採番した取引 ID	○	○	×	×
serviceOption Type	サービスオプションタイプ	右記参照	利用するキャリア決済のタイプを指定 "docomo"　　：d 払い "au"　　：au PAY（au かんたん決済）、au PAY（ネット支払い）	○	○	×	×
originalOrderId	元取引 ID	半角英数字 100 桁以内	決済申込時に指定し、随時決済の利用承諾を取得した取引 ID ※取引 ID は通常約 400 日で決済サーバーから削除されますが、随時決済の利用承諾の取引 ID は継続して再与信に使用していれば、取得から400日を経過しても決済サーバーから削除されません。ただし、一定期間、再与信の発生がなかった場合は、キャリア側で利用承諾終了となり、利用できなくなります。	○	○	×	×
withCapture	与信同時売上フラグ	英字 （boolean）	売上フラグを指定 ※未指定の場合は、"false" ただし、与信同時売上のみを許可するキャリアの場合は"true"とみなす。 "true"　：与信同時売上 "false"：与信のみ	△	△	×	×
amount	決済金額	半角数字 12 桁以内	キャリア毎に上限金額が規定されています。 詳細は『キャリア決済サービス　補足資料』をご参照ください。	○	○	×	×

2.6.2 応答電文 ： CarrierReAuthorizeResponseDto

応答電文 ： CarrierReAuthorizeResponseDto				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	“success” ： 正常終了 “failure” ： 異常終了 “pending” ： 保留	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は別途『結果コード一覧』をご参照ください。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 バイト以内	処理結果を日本語で表示します。	○
marchTxn	電文 ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーにて決済処理電文（内部処理も含む）毎に付与する ID 1つの取引 ID に対して、複数の ID が付与されます。	○
orderId	取引 ID	半角英数字 100 文字以内	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID	○
originalOrderId	元取引 ID	半角英数字 100 桁以内	決済申込時に指定し、随時決済の利用承諾を取得した取引 ID	○
crOrderId	キャリア側取引 ID	半角英数字 16 桁以内	キャリア側で取引を特定する ID	○
custTxn	取引毎に付く ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーがオーダー（取引 ID）と紐付ける為に採番する ID	○
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	○
txnTime	処理日時	文字列 14 桁	YYYYMMDDhhmmss 形式	○

2-7 消費者ブラウザから店舗側の完了画面へリダイレクトする時のクエリパラメータ

以下のパラメータはエラーおよびキャンセル時も同様。

リダイレクト受信内容：決済サーバーから消費者ブラウザ経由で店舗へリダイレクト(GET)される内容				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	"success"： 正常終了 "failure"　： 異常終了	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数 4 桁	処理の結果を詳細に表すコード 詳細は別途『結果コード一覧』をご参照ください。	○
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID	○
command	コマンド	文字列 右記参照	通知対象となるコマンドが設定されます。 "Authorize"　または "Terminate"	○
vAuthInfo	改ざんチェック用 ハッシュ値	文字列 右記参照	下記文字列を連結し、SHA-256 によって算出したハッシュ値 ・マーチャント CCID ・パラメータ値の連結文字列（authParams が示す順序で連結） ・マーチャント認証鍵 尚、パラメータ値を連結する際は、パラメータ名や区切り文字は含めず、パラメータ値のみを連結しています。連結した文字列をバイナリに変換する際の文字エンコーディングは、UTF-8 を使用しています。	○
authParams	ハッシュ値算出パラメータ順序	文字列 右記参照	vAuthInfo のハッシュ値を算出する元とした文字列の、パラメータの連結順序を示す値 パラメータ名のカンマ区切り文字列を Base64 エンコードしています。デコードを行うと文字列が復元されます。 例） "mstatus,vResultCode,orderId,command" "orderId,mstatus,command,vResultCode" （順序は固定ではないため、リクエスト受信のたびに動的に処理する必要があります。）	○

（重要）

✧ **これらのパラメータはブラウザを経由して連携されるため、画面遷移が正常に行われないケースでは取得することができません。そのため、決済サーバーから直接送信される「2-8 結果通知」の受信と組み合わせて確実に結果を取得するようにしてください。**

2-8 結果通知

2.8.1 結果通知電文の概要

実装方法の詳細につきましては、弊社より提供しているサンプルプログラムをご参照ください。

■　**機能概要**

決済サーバーから店舗システムへ決済の結果通知を行います。

通知は、HTTP の POST を利用します。

※　プロトコルは HTTP（Port：80）、HTTPS（Port：443）に対応しています。

処理の概要については『VeriTrans4G　開発ガイド（MDK モジュール方式）』（開発ガイド本体）をご参照ください。

■　**HMAC について**

POST にてデータを通知するとき、リクエストヘッダーに HMAC を設定します。

また、HMAC 値は、リクエストボディから算出します。

アルゴリズムは「HmacSHA256」が設定されます。

フィールド名	設定値
content-hmac	h={アルゴリズム名};s={CCID};v={HMAC 値}

■　**結果通知受信処理結果について**

決済サーバーからの通知に対して店舗側システムが HTTP ステータスコード 200 番台を返戻した場合、受信処理が正常に終了したものと判断します。200 番台以外のコードを返した場合は、受信失敗と判断し、一定期間、通知を繰り返します。

- ✧ 通常は HTTP ステータスコード"200"を返戻してください。
- ✧ 規定の回数失敗した場合は、通知処理が停止しますのでご注意ください。
- ✧ 決済サーバー側で"200"もしくは 200 番台のコードを受信できなかった場合、通知が繰り返し送信されます。同じ通知が複数回届いた場合も受信処理が正常に行われるように実装してください。
- ✧ HTTP ステータスコード 200 番台以外を返戻する際、HTTP リダイレクト(3xx の要求)のコードは返却しないようにしてください。3xx が返戻された場合、リダイレクト先へのアクセスが行われますが、正常に POST することはできません。また、リトライも行われなくなる可能性があります。

2.8.2 結果通知のタイミング

キャリア決済における結果通知電文の通知タイミングは、下記となります。

No.	通知機能	通知タイミング	注意事項
1	申込完了通知 （都度決済・継続課金・随時決済）	キャリア、弊社、消費者の 3 者間による申込が成功したタイミングで送信します。	申込が失敗した場合は送信されません。
2	継続終了完了通知	キャリア、弊社、消費者の 3 者間による継続課金終了申込が成功したタイミングで送信します。	申込が失敗した場合は送信されません。
3	継続課金結果通知	課金結果が通知されるタイミングについては『キャリア決済サービス　補足資料』を参照してください。	成功/失敗に関わらず送信されます。 MAP の「各種設定変更」に設定した URL に通知されます。
4	抹消通知 （継続課金・随時決済）	消費者がキャリアの契約を解約する等の理由によりキャリアより「抹消」のステータスが返されることがあります。決済サーバーにて、抹消されたことが判明した場合に送信します。	MAP の「各種設定変更」に設定した URL に通知されます。随時決済は申込時に pushUrl に値を設定した場合は、そちらに通知されます。

2.8.3 キャリア決済の結果通知項目

以下に、キャリア決済の結果通知項目を示します。

項番	フィールド名	項目名	書式・制限	説明
1	numberOfNotify	通知件数	半角数字 4 桁以内	1回の送信に含まれる取引の件数を示します。初回の通知は必ず 1 件となります。 結果通知に対して HTTP ステータスコード 200 番台が返戻されなかった場合はリトライを実施しますが、リトライ時はリトライ対象の取引を複数件まとめて送信します。 ※通常は HTTP ステータスコード"200"を返戻してください。 1 度に通知可能な件数は 50 件で、51 件以上の場合は次回の通知になります。
2	pushTime	送信時刻	半角数字 14 桁	決済サーバーから通知した時刻　YYYYMMDDhhmmss 形式
3	pushId	識別 ID	半角数字 8 桁	プッシュ処理を行うたびに採番される ID 注）他の決済サービスで使用された ID と重複する場合があります。
通知件数分下記の項番（4～12）を繰り返す。尚、フィールド名の後ろに 4 ケタの連番（0000～0049）を付与する。				
4	orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	取引 ID
5	txnType	トランザクションタイプ	半角英数字 32 桁以内	トランザクションタイプ　都度決済　継続課金　随時決済 "Authorize"　：決済申込完了　○　○　○ "Terminate"　：継続課金終了申込完了　×　○　× "MCapture"　：継続課金結果　×　○　× "Deregistration"　：継続課金抹消　×　○　○

6	txnTime	処理日時	半角数字 14 桁	YYYYMMDDhhmmss 形式
7	vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 4 桁	処理結果コードの詳細は、別冊『結果コード一覧』をご参照ください。
8	mstatus	処理ステータス	半角英数字 8 桁以内	″success ″　　：正常終了 ″failure″　　：異常終了
以下は、決済申込完了通知（Authorize）の場合に連携される項目です。				
9	crOrderId	キャリア側取引 ID	半角英数字 16 桁以内	キャリア側で取引を特定する ID
10	openId	Open ID	半角英数字 256 桁以内	docomo および au より発行された、消費者を識別する OpenID を連携します。 例） https://i.mydocomo.com/id/BG6…
以下は、継続課金結果通知（MCapture）の場合に連携される項目です。				
11	month	課金年月	半角数字 6 桁	YYYYMM 形式
以下は、必ず連携される項目です。				
12	dummy	ダミー決済フラグ	半角数字 1 桁	ダミー取引を示す場合は″1″を設定

（注意事項）

✧　pushId（識別 ID）は、他の決済サービスで使用された Id と重複する場合がありますので、ユニークキーとして処理しないようにしてください。

✧　項目の並び順は、必ずしも表の順序とは一致しません。

✧　結果通知は将来的にフィールドが追加される可能性がございます。上記に定義されたフィールド名以外のフィールドが連携された場合でもエラーとならないようご注意ください。

✧

第3章 その他　補足事項

3-1 キャリア決済

3.1.1 （重要）au PAY（au かんたん決済）の与信が KDDI 側で取り消される問題について

au PAY（au かんたん決済）では、売上要求時点で消費者の契約状態に変更があった場合（*）には、与信有効期限内であっても売上確定に失敗する場合があります。

この場合、決済サーバーは結果コード：WG13 を返戻します。この取引については、KDDI 側で与信自体が取消となり、該当の取引に対しては売上を立てることができませんので、消費者にご連絡のうえ、注文の取消や代替手段での請求をご検討ください。

また、この問題によるトラブルを防ぐためには、必ず売上が成功後に商品の発送やサービスの提供を行う運用をご検討ください。

なお、ドコモおよびソフトバンクにはこのような仕様はございません。与信が成立した取引については、与信有効期限内であれば売上は成功します。

（*） 消費者の契約状態は、料金未払いによるものや回線解約等がございますが、KDDI から詳細な情報は開示されません。

3.1.2 機種依存文字について

決済サーバーに送信する電文の文字エンコーディングは UTF-8 ですが、キャリア側のインターフェースでは UTF-8、および Shift-JIS が利用されます。したがって、一部の Shift-JIS（MS932 含む）などの機種依存文字は利用できません。

利用できない文字を設定した場合は、消費者の画面での文字化けや、キャリア側での決済処理が失敗する場合がありますので、決済サーバーでは、以下の検証により許可する全角文字列の判定を行っています。

- ✓ UTF-8 から Shift-JIS に変換後、再度 UTF-8 に変換した文字が、元の文字と同一であること。

この判定によって、以下のような文字を含む場合はエラーとなりますので、ご注意ください。

利用できない文字	対処方法
″―″ 全角ダッシュ	利用可能な以下の文字で代用する等をご検討ください。 ″ - ″ 全角ハイフン ″ー″ 全角長音
″－″ 全角マイナス	
″～″ 全角波形	
その他の機種依存文字	利用可能な文字での代用をご検討ください。

3.1.3 キャリアから消費者への通知について

各キャリアより消費者へ OpenID 発行時、与信時等に通知が送信されます。

通知はメールや SMS で送信されます（キャリアの仕様に依存します）。

尚、テスト ID 及び、DUMMY_REQUEST を 1 に設定した場合は、通知は送信されません。

各キャリア／サービスと通知のタイミングを下表に記載します。

キャリア／サービス		送信タイミング					
		OpenID 発行時	与信時	与信取消時	売上時	売上取消時	再与信時
d 払い	都度、随時、継続	無	有	無	無	有 （料金合算払いは部分返金の時のみ）	ー
au PAY（au かんたん決済）、 au PAY（ネット支払い）	都度、随時	有	無	無	有	有	無
	継続	有	有	－	ー	有	－
ソフトバンクまとめて支払い（B）	都度、継続	ー	有	無	無	無	－
ソフトバンクまとめて支払い（A）	都度、継続	ー	有	－	ー	ー	－

3.1.4 随時決済：au PAY（au かんたん決済）/au PAY（ネット支払い）の itemInfo 設定について

au PAY（au かんたん決済）、au PAY（ネット支払い）ウェブ方式の随時決済を利用する場合、

申込要求電文(CarrierAuthorizeRequestDto)の itemInfo(商品情報)について、決済事業者仕様に従って情報を設定してください。

書式・制限	全角、最大 24 文字
auPAY（au かんたん決済）	
商品名（サービス名）＋課金タイミング	例）旬の果物5000円分お届け■3か月毎に1日に課金 ※必ず、■（全角スペース）を入れてください。
au PAY（ネット支払い）ウェブ方式	
商品名（サービス名）＋お客様問合せ対応時に必要となる商品コード	例）〇〇サービス利用料■商品コード：＊＊＊＊ ※■（全角スペース）の有無は任意。